



ARTS & CRAFTS AND DESIGN 2026 6.20 SAT → 8.30 SUN

アーツ・アンド・クラフツとデザイン

| ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで | そして民藝



5



6



7



8

開館時間 | 午前9時30分～午後5時 休館日 | 月曜日 [7月20日は開館]

観覧料 | 一般 1,000円 / 高校・大学生 800円 / 中学生以下無料 ※観覧料の減免、割引等については当館ウェブサイトをご確認ください。

左上から: 1. ウィリアム・モリス《格子垣》(部分) 1864年 2. ウィリアム・モリス《いちご泥棒》(部分) 1883年 3. ジョン・ヘンリー・ダール《リスとナイチンゲール》(部分) 1895年頃 4. ウィリアム・モリス《るはこべ》(部分) 1876年 5. 《ミュージック・キャビネット》1890年頃 6. 《馬の目皿》 7. おそらくC・F・A・ヴォイジャー《花と葉》1903年以後 8. ジョージ・ワシントン・ジャック《サーヴィル肘掛け椅子》1890年頃 Photo © Brain Trust Inc. (1~5、7、8)

主催 | 豊田市民芸館 共催 | 中日新聞社
後援 | プリテイッシュ・カウンシル
企画協力 | 株式会社ブレイントラスト

豊田市民芸館

ARTS & CRAFTS AND DESIGN

アーツ・アンド・クラフツとデザイン

| ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで | そして民藝



19世紀後半にイギリスでおこったアーツ・アンド・クラフツ運動は、産業革命以後の機械化された工場で作られる粗悪な量産品や商業主義を批判して、職人の手仕事による上質なもののづくりを見直すとともに、生活と芸術の一体化を目指しました。その中心となったのが、デザイナーのみならず詩人、社会運動家としても知られるウィリアム・モリス(1834-1896)です。その思想は、同時代の芸術家たちにひろく受け入れられ、イギリスはもちろん、世界各地へとひろがりました。アメリカでは建築家フランク・ロイド・ライト(1867-1959)らが参加して新たな展開を見せるとともに、その後も、この運動の精神は、現代のデザイン思想にまで引き継がれています。

本展では、モリスの代表作として名高いテキスタイル《いちご泥棒》から、ライトがデザインしたステンドグラスに至るまで、壁紙、家具、工芸品、宝飾品、書物といった約140点の多彩な作品を通じて、モダンデザインの源流となったアーツ・アンド・クラフツ運動の魅力と展開を紹介します。さらに、豊田市民芸館が所蔵する民藝作品を併せて展示することで、ともに生活に根差した美を探求したアーツ・アンド・クラフツと民藝との相違や共通点を感じ取っていただきます。



1. ウィリアム・モリス《ユートピア便り》(部分) 1892年 2. C・F・A・ヴォイジー《ポビー》1895年頃 3. フランク・ロイド・ライト《オスカー・ステファンズ邸のステンドグラス》1909年 4. 《カットガラスの扇型花器》 5. 《夜具地 唐獅子牡丹》 Photo © Brain Trust Inc. (1~4)

● 記念講演会

「吉田璋也の新作民藝運動とウィリアム・モリス」

日時 | 7月12日[日] 午後2時~3時30分
 講師 | 木谷清人(鳥取民藝美術館常務理事)
 会場 | 豊田市民芸館(第3民芸館)
 聴講 | 無料(ただし、会期中の観覧券の提示必要)
 定員 | 先着50人程度(事前申込不要)

バスツアー

「ウィリアム・モリスと吉田璋也 民藝をめぐる小旅行」

日時 | 7月18日[土] 午前9時~午後5時(名鉄豊田市駅発着予定)
 本展覧会と岐阜県現代陶芸美術館で開催される展覧会「吉田璋也のデザイン—新作民藝運動がめざした未来」を学芸員の解説付きで鑑賞するツアーです。
 定員 | 25人 参加費 | 8,000円(昼食、観覧料を含む。図録などのお土産付) 詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。
 ※7月19日[日]にはJR多治見駅発着で同内容のバスツアーが実施されます。詳細は岐阜県現代陶芸美術館のウェブサイトをご覧ください。

ギャラリートーク(学芸員による展示解説)

日時 | 6月28日[日]、8月2日[日]
 いずれも午後2時から(40分程度)
 会場 | 第1民芸館集合
 聴講 | 無料(ただし、当日の観覧券の提示必要)

● 同時期開催の展覧会

豊田市博物館
 「養老孟司と小椋山賢二の虫展
 みて、かんじて、そしてかんがえよう」
 7月11日[土]—9月23日[水・祝]

豊田市美術館
 「アンドリュー・ワイエス展」
 7月18日[土]—9月23日[水・祝]

豊田市本多記念民芸の森
 「幻の壺と黒い壺
 本多静雄のやきもの奇遇談」
 4月25日[土]—8月30日[日]



〒470-1003
 愛知県豊田市平戸橋町波若6-100
 TEL 0566-545140
 FAX 0566-546088
 Email: mingikan@city.toyota.aichi.jp
 https://www.mingikan.toyota.aichi.jp/

豊田市民芸館